

防犯ブザーで助かりました^{〇〇}



25歳（エステティシャン）

2年前、帰宅途中の夜道で見知らぬ男から突然腕を掴まれました。持っていた傘を振り回して必死に抵抗すると、「何をするんだ！」などと男が逆上したため慌てて防犯ブザーを使用しました。すると、男は驚いたのか急ぎ足で逃げ出し、事なきを得たのです。

Q. 今でも当時のことを思い出しますか？

- A. 普段の生活では特に気にはなりません。暗がりや歩くような場合は時々思い出します。今でも怖いイメージはあります。

Q. なぜ、咄嗟に防犯ブザーを使うことができたのですか？

- A. 会社の方針で女性従業員は持つように指導されていますし、上司や先輩から何かあったら躊躇なく使うように指導されているからかもしれません。

Q. 事件前後で防犯ブザーのイメージは変わりましたか？

- A. 身を守るのに必要なモノだと感じるようになりました。今では、暗くなった際のゴミ出しは、首からブラ下げて行くようにしています。それだけで安心します。

Q. どのような防犯ブザーなら持ちたいと思いますか？

- A. 「防犯ブザー」に見えないモノでしょうか。怖い思いをした経験があっても、周りから自意識過剰だと思われるのがイヤで、カバンの外などに出せないのです。